

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年 4月 11日公開 アテネより

ギリシャのアテネより、シャローム！今日は、2018年4月11日水曜日（アテネ 21:00＝日本時間 2018年4月12日午前3時）、アテネよりライブ配信を行なっていますが、全世界の目は、シリアのダマスカスと、中東に向いています。まずはお祈りをして、それからメッセージに入りましょう。

お父様、あなたに感謝します。あなたは、あなたの子どもたちが、暗やみにいることを望んでおられず、あなたのご計画を、あなたの民に明かされました。

お父様、ありがとうございます。あなたは、初めから終わりの事を告げてくださいました。また、お父様、あなたは平和の主であり、平和の君であり、あなたが、私たちの理解をはるかに超える平安を与えてくださいます。お父様、今日のアップデートによって、私たちが、希望と落ち着きを得ますように。また、人々が、世界中で起こっていることを理解して、平安を得ますように。全ての事は、目的があつて起こり、これらはすでに伝えられている事です。現在、私たちが目にしていることは、どれ一つとして、あなたを驚かせるものではありません。あなたが御言葉の中で、終わりの時にはこれらの事が起こるといわれましたから。ですから今夜、私たちはあなたに感謝し、あなたを祝福します。

イエスの御名によってお祈りします。

アーメン。

アーメン！

今夜は、世界中で記録的な数の人々が視聴しているようです。先ほども言いましたように、世界中の目が、現在ダマスカスに向いているのだと、私は思っています。この数分の間出来事をお知らせしますと、ヴラディミール・プーチンは、自分が戦争では勝てないことを理解しています。また彼は、ホワイトハウスには前回の約束を果たそうとしている者がいること、それについて、彼が本気で強く決意していることも理解しています。

「もし、シリアで再び民間人に対して化学兵器が使用されるなら、アメリカは黙って見過ごすようなことはしない。」皆さん、今夜イスラエルはホロコーストの記念日を迎えました。イスラエル国家は、これから24時間、数々の記念式典を通して悼みます。600万人以上のユダヤ人が、非常に残虐な独裁者によって、おもに、ガスで虐殺されたのです。皆さん、狂氣的な独裁者の犠牲になるというのが、どういう事であるかを、私たちは理解しています。さらに絶望的な状況、その上、私たちの周囲の誰からも支援されないというのがどういうことであるかも、私たちは理解しています。私たちは、二度とそのような事はさせない、と誓ったのです。私たちに対して、そして絶対に、私たちの周辺の人たちに対して。

さて、現在起こっている事をお伝えする前に、一つ明確にしておきたいのは、

「シリアを攻撃したのは、イスラエルなのか？」

と多くの人から聞かれます。それに対して、私は

「そうです。イスラエルがシリアを攻撃しました。」

と答えました。ただ、数日前に、私は次のようにも伝えていました。

「私たちは、シリアの標的を攻撃していない。我々は、あの T4 基地にある、イランの標的を攻撃したのです。」

明確にしておきます。イスラエルは、イランがシリア内に地位を確立するのは認めません。我々は以前にもそう言いましたし、もう一度言っておきます。

イランは、イスラエルの破滅を誓っています。

イランは、イスラエルは地図上から消滅するべきだ、と言っています。

ホロコーストから80年後、我々の所からさほど遠くない場所に、今一度、我々を滅ぼそうとしている国があるのです。今一度、我々に核兵器を落とそうと考えている国があるのです。彼らは、地球上からユダヤ人を根絶したいのです。しかし、我々がそんなことはさせません。もし彼らが、イランで自分たちの場所に留まるなら構わないのです。しかし彼らは、どんどん、どんどん前進してきて、現在、我々の国境からさほど遠くない場所に地位を確立しています。そこで我々は、それを認めない事を全世界に伝えました。二月中旬、彼らは自分たちのドローンを我々の領土に送り込み、自分たちの運試しをしました。我々は、ドローンを撃墜し、直ちにドローンが送られた空軍基地を攻撃しました。それから、さらに情報を収集し、そのT-4空軍基地には、イランが秘密のプログラムを置き、こういったドローンを生産している、イランの格納庫があることを発見しました。そこで、彼らは基本的には、ドローンを高性能な武器で武装していたのです。イスラエルは、数日前にシリアで起こった事を利用して、その瞬間を捉えて出て行き、その特定の施設を破壊しました。そして、非常に前代未聞の形で、イランは格納庫と犠牲者の写真を公開し、

「国民の死に対する復讐をする」

と言いました。イランは初めて、自分たちがシリアにいることを公に認め、告白しました。皆さん、あれは私たちににとって必要な段階であったと、私は信じています。そして、化学兵器攻撃の報復に関しては、世界の大国、これを黙って見逃すようなことはせず報復する、と誓っている自由国家の指導者に、我々は任せています。皆さん、現在ホワイトハウスのトランプ大統領は、フランスとイギリスの指導者たちと小同盟を組んで、共にあの攻撃に報復する方法について話し合っています。ですから、彼は孤軍奮闘することはありません。皆さん、理解しておいてください。イギリスでは、イギリス国内で、ロシアがその国民に対して行なったこと（書記注：2018年3月4日、ロンドンで起こったセルゲイ・スクリパリ氏親子殺人未遂事件）で、ロシアに対する怒りが急増しています。それからフランス人たちも、化学兵器や従来の武器とは違う物が使用されるなら、彼らもまた、黙って見過ごしはしない、と言っています。西ヨーロッパは、ここ数か月のロシアの攻撃性に恐れおののいています。ですから、ロシアとイランにメッセージが伝えられるべきなのです。

「イスラエルに対しても、他の世界の諸国に対しても、彼らの好き放題はさせない。」

皆さん、現在圧力がどんどん高まって来ています。中国の海南航空は、イスラエルのテルアビブ行き2便を欠航にしました。現在、この地域の領空は安全ではない事を、彼らは理解



したのでしょ。しかし、影響を受けているのが空だけだと思っているなら、大間違いです。ここ数時間の間の、シリアのタルトゥース海軍基地上空の衛星写真には、ロシアが全ての船を海上に出し、そこを去って行く様子が写っています。彼らは起こり得るアメリカと、恐らくその同盟国からの、差し迫る攻撃から逃避しているのです。

衛星写真を公開した imagesatintl のツイッター（左）と、シリアの港を出て行くロシア海軍の船（右）

皆さん、それだけでなく、シリアは現在、全ての空軍基地と地上基地を避難させています。実際彼らは、現在ロシア兵のいる場所へ移動しています。ここ数時間の報告では、すでに爆撃は始まっているが、それはダマスカスではなく、沿岸地域でもなく、東側の二つの町、デリゾールとアル・マヤディンです。現在、その町を爆撃しているのは、

シリアの反乱軍のテレビ局によれば、匿名の飛行機だとのことで、彼らには、飛行機の機種やそれがどこの国のものなのか、特定できないそうです。ただ一つ確かなのは、バッシュール・アサドの軍隊は逃げ出していて、現在逃避中、それも沿岸だけでなく、同時にユーフラテス川沿いの砂漠地帯からも逃げています。そして現在アメリカが、反乱軍に前進させ、南部のヨルダンとの国境沿い、イスラエルに向かう地帯で彼らの地位を保証しています。皆さん、私たちが現在目にしているのは、アメリカが非常に真剣であることを、シリアが理解しているのです。もしロシアが、ロケットを撃墜するとか、彼らの友であるシリアを守るなどと言って威嚇しているために、ドナルド・トランプ大統領が隠れてしまうと考えているなら、皆さん、言うておきますが、トランプ大統領は、彼の計画を止めないと誓っただけでなく、さらにあの最も有名なツイートを皆さんもご存知でしょう。彼は、非常に高精度、非常に“スマート！”なロケットやミサイルを確実に送り込む、と言いました。



トランプ大統領のツイッター

彼は、これまでの70年間で我々が見て来たどの大統領とも違って、非常に強く決意しています。次に皆さん、理解しておいてください。その決意のために、現在の二時間の間にロシアは語調を変えました。「語調を変えた」とはどういう意味か？ロシアの大統領は、ベニヤミン・ネタニヤフに電話をしてきて、「ロシアは『この問題の外交的解決を望む』と先ほど発表した」と言いました。ちなみに、彼らは既に船を海に出航させました。つまり彼らは、現在のホワイトハウスでは、誰かさんが本気であることを理解したのです。彼は、ペテンを並べ立てたりはしない、彼は、自分が「やる」と約束したことは必ず行う、と。それが、多くの人にとって衝撃なのです。現在、これを観ている人の中にも、その事に衝撃を受けている人がいるでしょう。なぜかと言えば、何人かの人たち、どこの人だか分かりませんが、化学兵器が使われるたびに、毎度同じような人が出て来て、言います。

「アサドの仕業ではない。」

「アサドは、自国民に対してこんなことをしたことがない。」

「アサドではない。アサドは、決してこんなことはしない。」

言うておきますが、ヒトラーもまた、平和を愛する人物だと見なされていたのです。ヒトラーの周りにいた人たちが、彼は最高に良い人だ、と思っていたのです。そして家に戻って、「世界に平和がやって来た！」と言ったその数日後に、第二次世界大戦が始まりました。皆さん、言うておきますが、あなたがたはどこか違う場所に住んでいて、我々は中東に住んでいるのです。我々は、バッシュール・アサドがどんな人物であるかを、はっきりと知っています。我々は、彼が何を所有しているか、はっきりと知っていますし、彼が行うこと、その方法を、我々ははっきりと知っています。彼は、ガスを使った記録が長々と残っています。ちなみにそれは、サリンガスですよ。そして、これを終わらせない限り、また繰り返すでしょう。それには、陰謀論支持者たちがこう考えるだけで十分なのです。

「彼はやっていない。」

「彼には触れないでおこう。」

「何もしないでいよう。」

しかし、今日の今日に至るまで、シリアで起きた化学兵器攻撃の全ては、アサドの仕業であり、それは世界保健機関（WHO）と国連によって証明されています。調査官がそこに入るのを国連が許可するたび、我々はそれが事実であることを発見しているのです。彼がした事は、我々には分かっています。事実、オバマとケリーは、彼を武装解除することで合意していたのです。彼が行なった事が原因ですよ。では、彼らが本当に武装解除したとお思いですか？もちろん、していませんよ！彼らは、

「全てが良くなった。全て順調だ」

と言って世を欺いた以外、何もしていません。人はあたかも闇の国家がしているかのように、あたかも一つの大きなショーであるかのように、混乱を作りだそうとしていますが、言うておきます。

人が死んだのです。

あの一件だけで、死者は120人近く、500人以上が現在病院で手当てを受けています。

もし、それだけで足りなければ、次のことも知るべきですよ。きっとショックを受けますよ。あちらにいた、シリア人たちのリポーターが、化学物質のカプセルを発見した時、実に奇妙なものを目にしたのです。それはドイツの会社が製造したものでした。どうやら、ドイツの会社がそれらを製造して、その会社がそれをシリアではなく、イランに売ったようです。つまり、かなりの可能性でイランがこれらのものを提供したことを意味しています。ちなみにその会社は連絡を受け、彼らがそういった物をイランに売ったことを認めています。それは現在我々には分かっています。会社の名前は「Krempe」。あちらにあったその物の写真があったのですが、あとで見つけてお見せします。

つい数分前に、フランスとイギリス、アメリカが連合で攻撃することに合意した、という情報が入りました。このために、現在全てが保留されているのです。トランプは、彼一人がこのような悪と戦っているとは思われなくなかったのです。すでにマティス国防長官は、「準備が出来た」

と述べました。すでに偵察機がシリア沿岸に送られていて、戦闘機がトルコのインジルリク空軍基地にあることが、我々には分かっています。キプロスにも、すでに戦闘機が入っていることも分かっています。それからシリア周辺の空港に、戦闘機が入っていることも我々には分かっています。今は具体的には言えませんが、それから、いくつかの戦艦が向かっていることも分かっています。そのうちの一隻ドナルド・クックは、もうすでに到着しています。そしてさらに他にもまだ向かっています。これは合同攻撃で、シリアを激しく痛めつけるでしょう。イランは、シリアを防衛することを誓っています。ロシアも、シリアを防衛することを誓っています。これが世界大戦に繋がるのか？と聞かれるなら、これは、政権としてのシリアが完全に消滅するのだと、私は思います。ついに、アサドが倒されるのを目にするでしょう。他にもなく、それが現在の標的ですから。彼がシリア国外にこっそり逃亡するのを目にするのかも知れません。ロシアか、イランか、知られざる他のどこかか。ともかく今回は、アサドを倒すのが目的で、それ無くして譲歩する事はないと思います。また私は、イランとロシアはアメリカに対して何も出来ない、と思っています。ただ、私に分かっているのは、いずれイスラエルがその代償を払うことになります。イスラエルは、この全ての状況の中で大勝利者です。だからイスラエルがその代償を払うことになります。イランは屈辱を受け、シリアの私たちを攻撃する能力は、激しく損なわれますから。イスラエルに対する憎悪が蓄積されるのが想像できるでしょう。そして彼らの復讐意欲、彼らの威厳とプライドを回復する意欲が彼らを掻き立て、いずれ聖書が告げている通り、彼らはやって来て、イスラエルを攻撃します。今の時点では、ホワイトハウスにこの大統領がいますから、彼らの計画している事を実行する根性が、彼らにあるとは思いませんが。

皆さん、多くの人が

「トランプはどうして、あんなこと、こんなことをするんだ？」

とたじろいでいます。多くの人にとって、非常に弾力のある人、非常に強く決意している人、ポリティカルコレクトされていない人を見て、衝撃であるということは、私も知っていますが、それに慣れてください。

今は、町に新しい保安官がいるのです。それに慣れてください。

彼は政治家ではありません。それに慣れてください。

彼がホワイトハウスを去る時まで、これは続きます。

中には、「彼が反キリストかも知れない」などと匂わせる人もいますが、そんな考えは取り去って、ジャングルにでも

葬ってしまうべきだと思います。あなたが恥をかくだけでなく、あなたを信じた人たちも恥をかきますから。彼は何一つとして、そう言った肩書を受けるべき人ではありません。ハリー・トルーマン以来、ここまで決意して、強くイスラエルの側に立つアメリカの大統領はいませんでした。それから、悪に対して、あらゆる残虐行為に対して、ここまで強く立ち上がる人は、今までいませんでした。ここで人が死んだことを、忘れてはいけません。

忘れてはいけません。私たちはスイスやスウェーデンを相手にしているのではないのです。私たちは、イランを相手にしているのです。他の国、他の諸国を滅ぼすことを誓っている国を、我々は相手にしているのです。我々が相手にしているイランは、アメリカを滅ぼすことまで誓っているのです。私たちが相手をしているロシアは、今の時点ではアメリカを大きく支持している国ではありません。そしてロシアが、現在中東にいる唯一の目的は、彼らの権力のためであり、支配するため、ガス、石油のためです。どうしてロシア人がシリアにいるのですか？説明してください。何故彼らはロシアにいないのですか？どうしてイラン人がイランではなく、シリアにいるのですか？皆さん、理解しておかなければなりません。拡大意欲、さらなる権力、さらなる支配力を求める意欲、さらなる石油・ガスを求める意欲は、健全なものではありません。そして、ホワイトハウスにいる人が言っているのです。

「そこにいたいならいけば良い。ただ、自国民に対して化学兵器を使うような者を守るなど、あってはならない。」

個人的には、化学兵器だけが世界の注目を集めている事に、私は少々危惧しています。あの化学兵器によって、その場で70~80人が殺害されたかもしれません。しかし、シリアの至る所で、ほぼ毎日それと同じくらいの人々が殺されているのです。しかし、誰も意に介さない。ヘリコプターが、爆破物の入ったバレル(樽)を落としているのですよ！中身は、すべての軍事規則や合意で、完全に使用が禁止されているものです。しかし世界は何もせず、沈黙しています。

ダマスカスは存在が消滅します。聖書にはイザヤ書17章に、そこが廃墟になる、と書かれています。

敢えて言うなら、滅ぼされるのはエルサレムではありません。ダマスカスです。エルサレムでは他でもなく、イエスが戻って来られるのです。

敢えて言うなら、イスラエルに敵対する諸国は、他でもなく、イスラエルの神によって打ち負かされるのです。

そして何よりも、全て地獄の火蓋が切って落とされる前に、私たちは主のもとに行くのです。

今夜私がお伝えしたいことは、実にシンプルです。物事は、どんどんきつくなってきました。周辺の物事は、緊張感を少し増しているでしょう。人によっては、他の人よりも怖いと感じているかも知れません。しかし今夜、私から皆さんへ、希望と慰めのメッセージをお伝えしたいと思います。希望は、私たちが主のもとに集められる時が非常に近いということ、そして慰めは、この世では物事が素晴らしくなる、とは、私たちに約束されていません。私たちに約束されているのは、この世では患難がある、ということです。しかし、イエスは言われました。

33 …しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。

(ヨハネ 16:33b)

これは信者だけに患難があるわけではありません。この世は、こういったものが全てです。被造物も、贖いを待ち望んでいるのです。私たちは、主にお会いしたいですが、その時まで、私たちは自分を整え、準備しなければなりません。皆さんに言っておきたいのは、世界中がめちゃくちゃになっている時にも、私たちは唯一、周りに平安を広め、配信し、反映することの出来る者です。現在、人々は世界中を見渡し、そして信者たちを見ています。もし、信者たちがパニックになっていたら、理解をはるかに超える平安が与えられているはずの者たちがそうであったら、信者でない人たちはどうなるでしょう？

今こそ、私たちが忍耐をもって競走を走り抜く時です。

今こそ、私たちは上にあるものを求めている、ということを示す時です。

今こそ、私たちは世界中に、希望がある事を示す時です。その希望とは、世の指導者たちではなく、世のものでもありません。クリスチャンたちは、陰謀論に巻き込まれないように、また、現在起きている事とは全く何の関係のない要素の洗脳に巻き込まれないよう、非常に、非常に、非常に気をつけなければならない、と私は心底思っています。皆さん、私を信用してください。中東に住む者として私たちは、どこかの自宅で座っている人たちよりも、少しはよく分かっているつもりです。どこだか分かりませんが、西ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、そこで闇のネット情報を読んで、あらゆる陰謀論を蓄えて、それを人々に伝えている。これはフェイクで、本当は誰も死んでいない、化学兵器攻撃など起こっていない、彼はやっていない、彼は国民を愛している？皆さん、我々は誰を相手にしているのか、知っています。私たちは何が行なわれたかも知っています。誰が行なったのかも、我々は知っています。我々のところには、あらゆる諜報、証拠があります。我々は、誰がやったかを知っているから、彼にその責任を清算させる決断をしたのです。

もう一つ、皆さんにお伝えしたいのは、これから24時間以内に、あの地域で更なる動きが見られるでしょう。そこで皆さんに思い出してほしいのは、ホワイトハウスにいる誰かさんが、約束を追及する決意をしたため、反対側では現在、語調を変えているのです。それを覚えていてください。もう、ホワイトハウスにいるのは弱虫ではありません。今、ホワイトハウスには強い人がいることを覚えてください。もし、私が今日のアメリカ人だったなら、私は自分の大統領を非常に誇りに思うでしょう。もしかしたらあなたは、彼のスタイルやツイートの仕方、ものの言い方が好きではないかも知れません。しかし一つ言っておきます。このジャングルの中では、時に、あんな風に言う必要があるのです。あのツイートが、あっちとこっちの代理人同士による、いかなる外交的会話よりも、ロシア人たちを再度考えさせ、再計算させるに至ったのです。時には、あれが必要なのです。

もう一つ、皆さんにお伝えしたいのは、イスラエルに関しては、ベニヤミン・ネタニヤフがホロコースト記念式典に出席しましたが、その式典の数時間前と、それが終わった後の今、側近顧問と首席補佐官、イスラエル諜報のトップと、彼の私設顧問とともに座に着いて、ベニヤミン・ネタニヤフもまた、非常に興味深く、厳しい決断をしています。もしイランが攻撃して来るなら、イスラエルはアサドを倒し、アサド政権は消滅する、とすでに発表しています。先ほども言いましたように、これが現在の目当てです。これが国際社会にとっての報いであり、これこそ、我々が命じるべき事、このモンスターは権力から降ろさなければなりません。

という、皆さんは言うでしょう。

「もし彼が取り去られたら、誰が統治するんだ？」

彼が統治していると思いますか？彼は統治していませんよ。

彼は国民を惨殺しているのです。

ドゥーマ市内にいる反乱軍は、しっかりと地位を確立していることを、彼は理解しています。そして彼らと戦うには、あまりにも長く時間がかかるのです。そこで彼らを降参させるには、出来るだけ素早くやらなければならない、と彼は気づき、そして彼はあのような事を行なったのです。彼はあの爆弾を投下し、罪のない人たちを殺しました。そして反乱軍が降参したのです。彼は、素早く行いたかったのです。という、恐らく皆さんは言うでしょう。

「ちょっと待って！なぜ今なんだ？」

それは誰もイランに対処しない、誰も北朝鮮に対処しないのを、彼は目にして、これらの事が起こるのを世は許し、誰も彼らに触れないのを、理解したのです。そして、考えたのです。

「ちょっと待てよ？私にも出来るじゃないか。多少の批判は受けるだろうが、二週間もすれば世は忘れる。それなら、今やろう。」

以前も同じことがあったのですよ？一年前の今ごろです。彼は、北部ハンシャイフンに爆弾を落としました。ロシア

が彼を庇いました。

そして見てください。一年が経ち、彼はまた行いました。

言っておきますが、もし私たちが何も行わないなら、ドゥーマと、それから恐らく他の場所でも、罪のない人たちの血の責任は、私たちの手にあるのです。単純な事です。

もう一つ、皆さんにお伝えしたいのは、もし、確固たる措置が取られるなら、北朝鮮は見ていて、イランも見ています。そして街には新しい保安官がいて、ためらわずにするべき事を行うのを彼らが見るなら、彼らは、引き金を引く前によく考えるようになるでしょう。ですから、皆さんに言っておきます。現在、様々な事がかかっています。多くの事が議題に上がっているのです。そしてこれから、12~24時間の間に、一旦、彼に必要な連合を彼が得れば、トランプ大統領は攻撃します。もはやこれは、“もしも”の問題ではなく、“いつ”起こるのか、時間の問題です。もう、決断は下されています。先ほども言いましたが、彼が今、それを行っていない理由は、イギリスとフランスといった同盟国を一か国以上得ることです。それが、アサドの残虐行為と、それを庇ったロシア、イランに対する、国際統一戦線となります。それを現在私たちは待っていて、それがこれから起こります。

現在、物事が変わりつつあります。アサド軍は逃亡中、ロシアも逃亡中、彼らは今は語調を変え、今は外交を求めています。イランは、何かとんでもない事が起こっているのを理解しています。そして、これら全てが、やがて5月中旬のイラン協議から撤退する、トランプ大統領の決断へと繋がるのです。それによって、彼らは崩壊し、何千億ドルという資金を失います。

現在、多くの事が議題に上がっています。多くの事です。そして、一つ私に言えるのは、現在、皆の目がアメリカの大統領に向けられています。彼の弾力が、全世界に何かを発します。また、弱さは、全世界に何か別のものを伝えます。前大統領の弱さは、世界に伝えました。

「何でも、誰に対しても、好きな事をしても良い。誰もその責任を問われない。」

現在の大統領の弾力は、全く別のものを証明するでしょう・

ですから皆さん、トランプ大統領と、彼の決断のためにお祈りください。

それから、どうかシリアの人々のためにもお祈りください。間に挟まれている人たちです。私たちは忘れてはいけません。重要なのは、アサドでもトランプでもプーチンでもなく、間に挟まれている、罪のない人たちです。

この人たちが、犠牲を払っているのです。

この人たちが、惨殺されているのです。

この人たちが、ガスで殺されているのです。

この人たちが、ほふられる羊のように引かれているのです。

私たちは、彼らのために祈らなければなりません。

そして、これら全ての事から、私たちが覚えておかなければならないのは、信者として、私たちの贖いは確実に近づいている、ということです。

明日私は、競走を走ることについてメッセージをしますが、パウロは、競走を虚しく走ることを恐れる、と言いました。競走を虚しく走ることは可能でしょうか？——可能です。もし福音を伝えないなら、もし、信者としての生き方をしていないのが分かっているなら、もしそれがあなたの中にあり、あなたの一部になっていないなら、もしあなたが世界の指導者と同様に、あなたの周りの普通の人たちにも福音を伝達していないなら、あなたは競走を虚しく走っています。だから、競走を虚しく走らないようにしましょう。競走を勝つために走りましょう。そして覚えていてください。私たちはイエスを見上げるのです。私たちの信仰の創始者であり、完成者です。

ということで、ギリシャのアテネより、アクロポリスを背景に、このアップデートをアロンの祝福で締めくくりたいと思います。これから非常に興味深い24時間が待ち受けています。お見逃しなく。

私たちのユーチューブチャンネル「Behold Israel/ビホールド・イスラエル」を登録してください。フェイスブックは「Behold Israel」、インスタグラムは「beholdisrael」です。では、祈りましょう。

ヴェイシェメレハー

アドナーイ

イェヴァールレハー

וְיִשְׁמְרֶךָ

יְהוָה

יְבָרְכֶךָ

..(主が)あなたを守られますように

主が

あなたを祝福し

ヴィーフネッカー

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

ヤーエール

וַיְחַנֵּךְ

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יָאֵר

..(主が)あなたを恵まれますように あなたに(向けて) 御顔を

主が

照らし

シャーローム

レハー

ヴェヤーセーム

エーレーハー

パーナーヴ アドナーイ

イッサー

שְׁלוֹם

לְךָ

וַיִּשֶׁם

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יִשָּׂא

平安を あなたに (主が)賜るように

あなたに(向けて) 御顔を

主が

上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

その平安は、私たちの理解をはるかに超え、平和の君によってのみ、与えられるものです。彼は、平和の主であり、彼には今も、どこでも、どんな時でも、平和を与えることが可能です。イエスの御名によって。アーメン。

ありがとうございました。God bless you! 私たちのためにもお祈りください。引き続き、「Bible Land Unveiled」を収録します。それから、何か重要な事が起こるたびに、アップデートをしていますので、ご確認ください。どうか、陰謀論に巻き込まれないでください。それから、あなたの大統領をバッシングしないでください。敬意を払い、祈りましょう。

ありがとうございます。アテネより、God bless you!

シャローム！さようなら。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

衛星写真を公開した imagesatintl のツイッターと、シリアの港を出て行くロシア海軍の船：THE TIMES OF ISRAEL

“Photos show Russian navy has left Syria port ahead of possible US strike” 2018. 4. 12

トランプ大統領のツイッター：Twitter より「ロシアが、シリアに発射するミサイルは全て撃墜すると公言した。それならば、ロシアは準備しておくが良い。新型で高性能のスマートミサイルが行くから。ロシアは自国民を毒ガスで殺して喜ぶような動物と同盟などすべきではない！」